平成25年7月26日

各 位

上場会社名　YKT株式会社
代表者　代表取締役社長 市岡　通
（コード番号　2693）
問合せ先責任者　財務部長 伊藤　博之
（TEL　03-3467-1251）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年２月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年12月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成25年1月1日～平成25年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,800	80	90	40	3.37
今回修正予想(B)	3,900	△75	△82	△68	△5.72
増減額(B-A)	△900	△155	△172	△108	
増減率(%)	△18.8	―	―	―	
（ご参考）前期第2四半期実績（平成24年12月期第2四半期）	4,579	217	225	177	14.98

平成25年12月期通期連結業績予想数値の修正（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,800	180	200	100	8.42
今回修正予想(B)	8,300	△30	△40	△50	△4.21
増減額(B-A)	△1,500	△210	△240	△150	
増減率(%)	△15.3	―	―	―	
（ご参考）前期実績（平成24年12月期）	8,036	148	163	224	18.87

修正の理由

第２四半期連結累計期間の業績につきましては、国内では新政権による経済政策により景気回復の期待感がありましたが、個人消費は伸びているものの、企業の設備投資増加には至っておらず、海外では中国の経済成長の鈍化により設備投資が伸び悩んだ結果、当社の主力商品である電子機器（電子部品実装機等）及び工作機械（工具研削盤等）ともに、当初の販売計画を下回り、連結売上高は3,900百万円となる見込みです。損益面では売上高の減少と、円安による輸入機械の仕入価格が上昇したことにより、売上総利益が減少し、営業損失75百万円、経常損失82百万円、四半期純損失68百万円となる見込みです。
通期業績予想に関しましては、発表日現在の受注動向等から見て、設備投資は緩やかな回復基調にあり当社業績も回復する見込みですが、上記、第２四半期連結累計期間の業績の影響により、連結売上高は8,300百万円、営業損失30百万円、経常損失40百万円、当期純損失50百万円となる見込みです。

なお、上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際は今後起こりうる様々な要因により異なる可能性があります。

以 上